

シラバス

ナンバリングコード／科目番号	HE24002	
科目名	主体性演習	
科目名（英語）	Proactive Exercises	
授業形態	演習	
標準履修年次	1 年次	
実施学期・曜時限等	通年	
使用教室	設定しない	
単位数	2	
担当教員名	1 年クラス担任、オリエンテーション委員、学類長、カリキュラム委員長、	
使用言語（ <input checked="" type="checkbox"/> してください）	<input checked="" type="checkbox"/> 日本語 ・ <input type="checkbox"/> 英語 ・ <input type="checkbox"/> バイリンガル	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント (TA)	なし	
オフィスアワー等	オフィスアワーは特に定めないが、事前連絡をしてから訪問すること	
学位プログラム・コンピテン スとの関係	汎用	1. 協働性・主体性・自律性
	医療	
	国際	
授業の到達目標 （学修成果）	主体性をもって行動を起こすことができる。	
他の授業科目との関連	研究演習（国際）、医科学演習（国際）、卒業研究	
履修条件	学生教育研究災害障害保険（学研災）と学研災付帯賠償責任保険の加入	
授業概要	自ら目的を設定し、それを達成するために必要な行動を自分で考え、責任をもって行動する。活動予定を担当教員にあらかじめ提出し、危機管理、倫理等の問題がなければ、対象分野、活動地域、内容には制限を設けない。活動内容はレポートおよびプレゼンテーションとしてとりまとめる。このような一連の取り組みをとおして主体的に行動する習慣と自信を身につける。	
キーワード	主体性	
授業計画	6/7（金）： 計画書提出。（以後、随時受け付けることがある。） 6/28（金）頃： 計画書の承認が得られ次第、活動開始。 2/20（木）：プレゼンテーション	

学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	演習（100％）
単位取得要件	活動時間（計画書作成、レポート作成を含む）が 60 時間相当以上であること。活動計画書・レポートの提出、発表会での発表。
成績評価方法	計画書（30％） 活動記録（20％） レポート（30％） 発表会（20％） レポートおよび発表会は、主体性を中心に、課題発見力、計画力、実行力、発信力等もあわせて評価する。
教材・参考文献・配付資料等	定めない
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	<p>本科目は実習等とは異なり、決められた時間割での活動ではありません。空き時間を積極的に活用して活動するようにしてください。 計画書にない新たな活動が必要となった場合は、修正計画書を再度提出し、承認を得た上で実施してください。</p> <p>変化を志向し、自ら行動を起こす活動を期待します。</p> <p><u>本科目の成績は、卒業研究や研究演習における研究室配属を決定する際の指標の一部となります。また、海外コース募集時の選考基準としても用いられる場合があります。</u></p>